

# 議会広報

vol.7

## かみいち



苺ハウス（葉の摘み取り作業）

### 目次

3月定例会の要点 ……………P2

委員会の審議 ……………P3

一般質問（10名） ……………P5

視点 ……………P15

追跡レポート ……………P16

町民の声紹介 ……………P16

お知らせ ……………P16



発行  
上市町議会 2016年5月

編集  
議会広報特別委員会

KAMIICHI

## 平成28年3月定例会の審議の要点

# 「確かな地域力で創る 存在感あふれる上市」を目指して

平成28年度一般会計予算

# 95億4097万円

平成28年3月定例会は、3月2日から17日までの16日間にわたり開かれ、平成28年度当初予算・平成27年度補正予算、条例制定一部改正など47件の議案について審議を行い、人権擁護委員の選任に関する1議案に同意し、すべて原案の通り可決しました。

人権擁護委員に酒井京子氏（66）を新任しました。軽度外傷脳損傷などの相談窓口の設置を求める陳情は趣旨採択となりました。

一般質問では、新年度予算案を踏まえ、10名の議員が町政全般にわたって活発な議論を展開しました。（質問と答弁の要約は、5ページから14ページです。）

議事録は、5月中に町ホームページで検索・閲覧可能となります。

## 議決結果の一覧(平成28年3月上市町議会定例会)

### 予算関係

平成28年度上市町一般会計予算／平成28年度上市町土地取得事業特別会計予算／平成28年度上市町墓地公園事業特別会計予算／平成28年度上市町地域開発事業特別会計予算／平成28年度上市町農業集落排水事業特別会計予算／平成28年度上市町下水道事業特別会計予算／平成28年度上市町後期高齢者医療事業特別会計予算／平成28年度上市町国民健康保険事業特別会計予算／平成28年度上市町病院事業会計予算／平成27年度上市町一般会計補正予算(第5号)／平成27年度上市町土地取得事業特別会計補正予算(第1号)／平成27年度上市町墓地公園事業特別会計補正予算(第1号)／平成27年度上市町下水道事業特別会計補正予算(第2号)／平成27年度上市町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)／平成27年度上市町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)／平成27年度上市町水道事業会計補正予算(第2号)／平成27年度上市町病院事業会計補正予算(第4号)

### 条例関係

上市町行政不服審議会条例制定の件／上市町情報公開・個人情報保護審議会条例制定の件／上市町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件／行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定の件／固定資産評価審査委員会条例一部改正の件／上市町消防団条例一部改正の件／上市町非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例一部改正の件／上市町職員定数条例一部改正の件／上市町職員の勤務時間、休暇等に関する条例一部改正の件／上市町情報公開条例一部改正の件／上市町手数料条例一部改正の件／上市町個人情報保護条例一部改正の件／上市町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例一部改正の件／上市町保育所条例一部改正の件／上市町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正の件／上市町商業振興条例一部改正の件／上市町社会教育委員設置条例一部改正の件／上市町奨学資金条例一部改正の件／上市町土地開発基

金条例廃止の件／上市町農業委員会の選任による議会推進委員の定数に関する条例廃止の件

### 議員提出議案

上市町議会会議規則一部改正の件／上市町議会傍聴規則一部改正の件

### その他

富山県町村公平委員会共同設置規約変更の件／富山県市町村総合事務組合規約変更の件／字の区域の廃止に関する件／財産の無償譲渡の件／財産の無償貸付の件／辺地に係る総合整備計画変更の件／辺地に係る総合整備計画策定の件／人権擁護委員の推薦の件



# 委員会の審議

## 予算特別委員会

### 消防署

**Q** 消防団員報酬が引き上げになったが、幽霊団員の対応は。

**A** 各分団長に一括振込み、分団の慣習任せ。

**Q** 東部消防組合負担金の内訳は。

**A** 職員給与、デジタル行政無線整備費・通信指令室整備費の元利償還金など。上市署にかかる車両の経費は町で、はしご車等広域的車両は組合で執行。9月開催の中部プロック合同訓練の経費も負担金を含む。

**Q** 火事増加に伴い家庭用火災報知機電池切れ確認を促すチラシ配布など周知してほしい。

**A** 周知する。

### 総務課

**Q** 防火用水等維持管理費補助金の相手方は。

**A** 上市川沿岸土地改良区。

**Q** 防災士養成研修予算

**A** 人口減で税込減は。

### 財務課

**Q** 一人分では少なくないか。超過の場合は。

**A** 要望あれば補正で対応したい。

**Q** 地域おこし協力隊3名の予算計上だが、1人当たりの金額は他自治体と比較し低い。

**A** 1ヶ月17万円。集落支援員として活動する場合は特別交付税措置で上乗せ支払い。

**Q** 地方創生アドバイザー謝礼とは。

**A** 民間人材を内閣府に求め、移住定住にかかる助言をもらう。

**Q** 地域公共交通確保維持改善事業費補助金とは。

**A** 地鉄本線の枕木修繕費など。

**Q** 地方創生インターンシップの参加人数は。

**A** 15名想定。期間は3泊4日。

### 町民課

**Q** 地下水保全対策費の観測地点数は。

**A** 11箇所。

### かみいち総合病院

**Q** 糖尿病臨床検査は何人が受けているのか。

**A** 50人。

**Q** 湯上野公民館土地貸与収入は無いのか。

**A** 白萩西部町営住宅を湯上野から湯崎野地区に移す条件で無償に。

**Q** 前年同額見込み。

**Q** 湯上野公民館土地貸与収入は無いのか。

**A** 白萩西部町営住宅を湯上野から湯崎野地区に移す条件で無償に。

### 教育委員会事務局

**Q** こころのプロジェクト「夢の教室」とは。

**A** アスリートが子ども達に夢を語る授業。

**Q** 14歳の挑戦の受け入れ事業所数は。

**A** 約90。

**Q** 樹木剪定予算が少な過ぎないか。

**A** 財政的に厳しい。

**Q** 伝統文化アーカイブ事業とは。

**A** 精霊やぐらなど伝統文化のデジタル保存。

### 福祉課

**Q** 地域密着型介護老人福祉施設整備及び開設準備費とは。

**A** H28に中新川広域行政事務組合が公募する29人以下の小規模特別老人ホーム。当町施設が決定されるか未定。

**Q** 第3子以降助成金。

**A** 内訳は第3子5万円、第4子以降10万円、第5子見込み。

**Q** コミュニティバス運行経費増額理由は。

**A** 宮川線買入物支援、カミール前停車に変更。

**Q** 高齢者入浴サービス事業対象者など。

**A** 対象者5099人。

### 建設課

**Q** スマートIC設置場所と測量設計費は。

**A** 現時点で詳細な場所とは知らせられないが中江上・東江上の一部。IC設置はNEXCO。ICゲートまでの町道測量設計費を新年度予算で見込む。用地取得後3年以内で完成。

**Q** 辺地道路はあと何年で完成するか。

**A** 大岩・上浅生線は3〜4年、黒川・護摩堂線7〜8年、折戸・五位尾線はほぼ完了で法面、防護柵のみ残す。

**Q** 交通安全対策の内容は。

**A** 区画線・防護柵設置が主。区画線の箇所付けは未定で防護柵は大岩・上浅生線を予定。

**Q** 歩道のカラー舗装。

**A** 他市町村で縦列駐車場の温床になるなど一長一短あり。交通安全には有用であり効果について検討したい。

松の湯は2月営業再開。

### 産業課

**Q** 馬場島家族の森の管理はどうしているか。

**A** 森林セラピーの休憩所として旧食堂、トイレなど改修。ガイドが利用時のみ、馬場島荘から鍵を借りて開ける。

**Q** 味蔵の指定管理料は。

**A** H27に3年間の収支を見て指定。運営費はもつとかかるが収益で穴埋めしている。

**Q** にぎわい活性化事業の内容は。

**A** 12月〜5月、九十九里町の農水産物運送コスト分を町が補助。

**Q** 女性のためのプチ起業塾の参加者数は。

**A** 町内外から20数名参加。最大25名。

【審議の結果】委員会所管の議案を、全会一致で可決。

【審議の結果】委員会所管の議案を、全会一致で可決。

【審議の結果】委員会所管の議案を、全会一致で可決。

【審議の結果】委員会所管の議案を、全会一致で可決。

【審議の結果】委員会所管の議案を、全会一致で可決。

【審議の結果】委員会所管の議案を、全会一致で可決。

## 総務教育常任委員会

放課後子ども教室  
に電子黒板とタブ  
レット導入

### 消防署

Q 防災行政無線は有線に移行するの。  
A デジタル化に伴い6月から有線に移行する。

### 総務課

Q 義務教育学校の前期課程とは小中一貫校への対応か。  
A はい。  
Q 職員の退職管理の状況とは。  
A 退職後の再就職先を公表。

Q 字の廃止で地番は。付け替えることに。  
A Jアラートの保守点検はしているか。  
A 同報系の無線と一緒に行っている。

### 企画課

Q ネットワーク推進費の内訳は。

A パソコン、プリンター、ライセンス料。

### 財務課

Q 女性起業促進・安心子育て等推進事業の詳細は。  
A チャレンジショップやプチ起業塾、わんぱく広場に相談員配置するなどの事業を考えている。

Q 移住交流促進事業について県のアンテナショップに町のPRチラシを配置してあるか。  
A 定住セミナー等で配布してある。

Q ふるさと寄付金は返礼品に魅力がないのではないか。  
A 4月に見直し予定。

Q 辺地度点数の算定方法は。  
A 役場・学校など公共的施設への距離で算出。

Q 幼稚園就園奨励費の減は何人分か。  
A 3園で6人。

Q 学校教育費の備品費

とは。

A 新規に背骨のゆがみ検査周辺機器購入ほか。

Q 社会教育委員任期を4年に出来なかったか。  
A 県内市町村殆どが2年。

Q 社会教育委員は何を  
しているのか。  
A H27は文化センターなど文化施設使用に対して答申して頂いた。

Q 放課後子ども教室推進事業費備品内訳は。  
A 電子黒板ほか。  
A 土曜授業の実施は。  
A 公民館のエンジョイ教室等実施している。

Q 海外派遣事業の再開は出来ないか。  
A 予算的にも厳しく、テロの関係などで困難。

Q 欧米にこだわらずアジア圏の交流は。  
A 今後検討したい。

【審議の結果】 委員会所管の議案第13号については賛成4、反対1。そのほかの議案については全会一致で可決。

## 産業厚生常任委員会

弓庄・相ノ木保育  
所の民営化に伴い  
建物を無償譲渡

### 福祉課

Q 保育所を民営化する  
利点は。  
A 当町の中長期的な財政的負担が抑えられること。

Q 弓庄保育所および認定こども園相ノ木保育所につき、建物を事業者へ無償譲渡する場合と無償貸借する場合との違いは。  
A 国への返還金が異なる。計算上前者が700万円、後者が1400万円、無償譲渡を選ぶ方が返還金は少なくて済む。

Q 大規模修繕では民営の方が有利な場合もある  
と伺うが。  
A 私立のみ国庫の補助対象となるため。

Q 他の直営保育所についても今後民営化しているのか。

A あくまで検討段階にあり、結論は出ていない。

Q 放課後児童クラブの職員が不足傾向にあることへの対応は。  
A 職員に求められる資格要件も人手不足の一因。目下ハローワークで求人しているが、地元  
の大学等にも働きかけた  
い。

【審議の結果】 委員会所管の議案を全会一致で可決。陳情1件を趣旨採択とした。

10戸。よって交付実績の合計は530万円となる。

### かみいち総合病院

Q 電子カルテと体温計の  
情報共有機能は。  
A 患者が測った体温がそのまま電子カルテに入力される仕組み。

Q 駐車場が混雑している  
が対策は。  
A カミールの立体駐車場などに一部職員用の駐車台数を確保して対応している状況。

Q 入院患者の病床利用率は。  
A 一般病棟で80%ほど。冬季は利用率が高めとなる。

Q 農地集積事業費のこれまでの実績は。  
A 経営転換協力金の交付実績は、0.5ha以下の30万円が1戸、0.5ha超2ha以下の50万円が





## 平井 妙子 議員

一般質問

### 人口増へ新たな「呼び水」を

#### 人口増対策について

**議員** 今後上市町の人口増対策をどのように考えていくのか。

**町長** 町の人口動態は、自然減と社会減とが同時に進行している現状であり、その動態に歯止めをかけるため、「上市町人口ビジョン」及び「上市町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、施策の推進を図っているところ。

自然減への対応は、少子化が最大の要因。晩婚化そして未婚化の傾向が大きく影響している。その理由は、雇用形態や地域における働き方などの構造的な問題が考えられ、手当の増額や負担の低減だけで解決できる問題ではない。その構造的な問題を解決することが必要であり、国へしっかりと申し述べていくとともに、婚活事業の推進による出会いの場の創出、不妊治療助成事業や子育て支援サービスの拡充、町

内企業の振興による雇用の創出など結婚・出産・子育てに対する総合的な環境整備に努め、手当の増額や負担の低減についても検討していきたい。

社会減への対応は、若い世代へさらなる情報発信に努めていく。首都圏へは、富山県の新アンテナショップやふるさと回帰センターでのイベントへ積極的に参加することとする。さらには、移住・定住に関する情報誌の作成や、専用ホームページの構築を進め、きっかけづくり、入り口づくりについての態勢は整いつつある。本年度は住宅建設があったため今後は樂觀視できない。上市町の新たな「呼び水」も検討しており、プロモーションの強化、上市町のアピールポイントを磨いていきたい。

#### B&Gプールの跡地利用について

**議員** 上市中学校の部活動の状況はどうか。

#### 人口動態

年度	4月1日現在	人口	増減	出生	出生増減	死亡	出生増減	転入	転出	転入減	転出増
23	24	22,251		124		273		418	426		
24	25	22,109	- 142	119	- 5	288	- 169	481	541	- 60	
25	26	21,831	- 278	135	16	298	- 163	470	586	- 116	
26	27	21,622	- 209	106	- 29	286	- 180	517	546	- 29	
27	28	21,431	- 191	110	4	269	- 159	497	531	- 34	

(町民課より提供)

**教育長** 運動部、文化部合わせて20部が活動。その内運動部は15部あり、それぞれが学校の体育館やグラウンドの他、町民体育館や武道館など近隣の町有施設等12か所を使用し活動している状況。

**議員** グラウンド、コートが必要な種目はいくつか。**教育長** 練習のために必要なグラウンドを含め10か所、土日など休日には12か所。現状の場所

で活動ができているようであり、新たな練習場所についての強い要望はない。

**議員** プール跡地に上市中学校のテニスコートを新設することはできないか。

**教育長** 休止状態が続いていたB



B&G プール跡地

&Gプールについては、平成27年3月に解体工事が完了。現状のままでも何とかテニスコート2面をとることができるとは、公式ルールで試合を行うコートをとるには難しい状況。跡地利用について現在、隣接する上市中学校の意見を聞いている。今後は、町民の皆さんの声をお聞きしながら検討していきたい。

## 一般質問

## 堀田喜久男 議員



- ・ふるさと学習に『かるた』活用
- ・『火山警戒地域指定』居住地域に影響なし

## 児童の体力の現状は

向上対策を求める  
全国平均を下回る

**議員** 近年、児童の体力低下が問題視されている。上市町の体力・運動能力の現状と、今後の体力向上対策をどのように考えるのか。

**教育長** 当町児童の体力の現状は、平成27年度体力運動能力調査の結果、全国平均を下回るものは、小学生では全8項目の内、男女とも上体起し、反復横跳び、50m走。中学生では、全9種目の内、男女とも持久走、上体起し、ボール投げ。現在各小学校では、業間運動として5〜10分間のランニングや縄跳びなど、毎日20分程度の運動を実施中。今年度より町独自で小学校・保育所健康運動能力向上支援事業を実施しており、今後共、幼児・児童・生徒の体力向上に努めて参りたい。

## ふるさと学習に

『かるた』を提案  
かるたの活用は  
有効な手立ての一つ

**議員** 子ども達が上市にまつわる言葉を羅列したカルタに親しみ、遊んでいるうちに、いつしか『ふるさと上市』について勉強し、気が付けば自然に口ずさんでいるようになる。この事がふるさとを愛する心を育み、ひいては、大人になって上市を離れたくない、離れてもいつかは帰りたい、或いは、子どもが出来たら上市に戻って育てたい、という気持ちにも繋がります。



群馬県の上毛かるた

人口減少の歯止め効果もあるものと考えます。

上市町でもアイデアを出せば、作成する事は、難しいものではなく、大きな予算を計上する事もない。正に、一石二鳥。是非、大人にも子どもにも親しみやすく、ふるさと情報満載の上市らしいカルタを考案し、ふるさと学習はもとより、保育所（園）等にも活用して頂きたい、提案する。

**教育長** ふるさと学習には「自然や文化・地域の人々との触れ合い」「郷土理解を深める」という「ねらい」がある。こういった観点からも「かるた」を作成し、活用する事は「ふるさとを愛し、郷土の発展に寄与しようとする心情を育む」ことに繋がる有効な手立ての一つ。教材としての活用も図られることから、校長会・町教育センターに課題として働きかけたいと考える。

## 火山警戒地域指定

誤解の無いように  
町内居住地域は  
影響なしと想定

**議員** 政府の中央防災会議、活動火山対策特別措置法に基づく立山・弥陀ヶ原周辺の火山警戒地域の中に、上市町も指定された。

周辺山岳への登山者や観光客に、注意喚起が必要であると思うが、全国的に『上市町』と聞けば、当町全域が警戒地域と捉



えられる事も必然的な事と思われる。当局として、誤解を受ける前に何らかの形で、正確な情報の発信をしたのか。或いは、今後、どのようにしていかねばならないと考えるか。上市町を訪れようとする観光客等に悪影響を及ぼさぬようにして頂きたい。

**総務課長** 想定火口である弥陀ヶ原から半径4kmの範囲を警戒範囲としたもの。町内全域を警戒地域と捉える方への対処方法と、指定地域へ登山される方への注意喚起は、地図上に指定区域を表した資料を広報紙やホームページなどから情報発信したいと考える。



# 宝嶋 洋子 議員

一般質問

- ・ふるさと上市同級会応援事業のPR作戦！
- ・婚活事業の今後は！

## 同級会応援事業のPRをどうするか

**議員** 今回予算化される事と成ったが、同級会助成事業のPRをどのようにするのか。

**企画課長** 町では、同級会を開催することによる交流人口の拡大及び地域の活性化を図り、将来的な移住、定住へとつなげるため、「上市町ふるさと同級会応援事業」を実



施することとしている。

本事業は、同一の学校等の卒業生で、同学年又は同学級を単位とする団体が行う親睦会を、上市町内の店舗等で開催し、15人以上の参加を条件に、1団体あたり最大2万円を補助するもの。なお、参加者についても町内外居住者の交流の促進という観点から、15人のうち、町外に住所を有する参加者5人以上としている。

事業のPRについては、広報紙や、ホームページなどの活用を基本としつつも、議員提案のはたのつどい実行委員会や町内飲食店との連携を図りながら、PRに努めたいと考える。

## 婚活事業の現状は

**議員** 婚活事業の現状について。

**福祉課長** 現在、結婚相談事業及び婚

活事業は、町

から町社会福

祉協議会へ事

業委託を実施

している。婚

活事業の現状

は、実績で平

成26年度に3

回、平成27年

度では2回実

施し、参加者

は、平成26年

度は男性77

名、女性64名

を利用した、上市魅力発見&恋活パーティーとして大岩山日石寺と眼目山立山寺を見ていただき、また大岩の旅館を会場に



また大岩の旅館を会場に

当分の間、開催してまいりたい。

事業周知については、広報の掲載及びチラシの全戸配布や地元新聞への掲載、富山の婚活情報ホームページへの掲載等を実施し、町の商工会にもPRしている。町では人口減対策の一助として、今後とも出合いの場の提供について参加者のプライベントに配慮しながら、参加しやすい内容を重視した、また町企業の皆さんに更なる周知とご協力をお願いし、町民の皆様への活用や回数についても検討してまいりたいと考えている。



## 一般質問

## 田中 義則 議員



## 学びを通して明日を切り拓くことができる ～人間力

## 上市町教育大綱

**議員** 上市町総合教育会議が設置され、町の教育、学術及び文化の振興

に関する総合的な施策の大綱の策定に向けて協議が行われている。町総合教育会議に提示されている大綱案の内容は。

**教育長** 教育大綱は今年度中に策定するよう求められている。総合教育会議において、第7次上市町総合計画後期基本計画との整合性をとり、「学校間の垣根を越えた合同学習の推進」、「小規模校ならではの特色ある取組の推進」、「しやうらいヤグラ焼きなどの文化遺産の保存」など上市町ならではの項目を盛り込み「上市町教育大綱」として策定予定。

基本構想

すくすく・上市

育ち、輝く地域人材

政策目標

・ 学校教育の充実

・ 生涯学習の振興

・ スポーツの振興



◀ 白萩西部小学校



▶ 陽南小学校

・ 地域文化の振興  
・ 共生社会の人づくり  
・ 次世代の健全育成  
対象期間  
平成28年度から平成32年度まで5年間

**議員** 小規模特認校設置の目的は。

## 小規模特認校

**教育長** 小規模特認校制度は、地域や自然との交流を大切にしながら教育活動を行っている小規模校

の目的は。今後小規模校の魅力ある学校づくりに努め、小規模特認校制度の推進に努めていきたい。

で、特色ある教育を受けたいと希望する保護者や児童を、校区を飛び越えて特別に入学を認める制度。

**議員** この制度を利用して何人が入学されたか。

**教育長** 白萩西部小学校で6名、陽南小学校で3名が制度を利用して入学した。

今後は小規模校の魅力ある学校づくりに努め、小規模特認校制度の推進に努めていきたい。

## 子どもの不登校対応

**議員** 不登校児童・生徒の対応は。

**教育長** 学校では保健室登校を中心に養護教諭やスクールカウンセラーによる生徒の対応、町では適応指導教室を開設し、学校には登校できないが適応指導教室に来ることが出来る児童生徒の受け入れを行っている。

**議員** 適応指導教室の利用状況と、学校復帰の実績は。

**教育長** 小学生の利用者はいない。中学生は11名が登録しており、常時通っている生徒は6名いる。

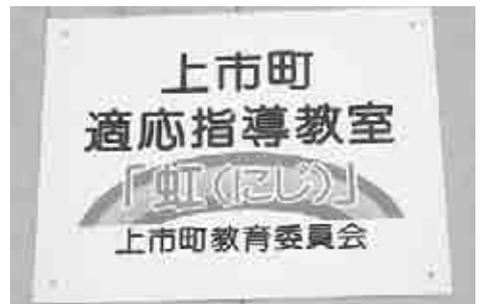
全国的にも不登校児童生徒は、依然として増加傾向にあり、上市町も例外ではない。

学校登校が可能になった生徒1名。

全国的にも不登校児童生徒は、依然として増加傾向にあり、上市町も例外ではない。



▶ 適応指導教室「虹(にじ)」





## 酒井 桂之 議員

一般質問

### 火山警戒地域に富山・立山・上市町と県が指定された災害避難時の要支援者（高齢者・障害者など）の支援体制を

火山災害警戒地域指定に伴う町の対応について

**議員** 県及び近隣市町村との連携をどう進めて行くのか。

**総務課長** 地域指定された富山県と富山市、上市町及び立山町が、想定された火山現象の状況に応じた、警戒避難体制の整備に関する必要な協議を行うための火山防災協議会を、活動火山対策特別措置法に基づき年度内に設置する予定で、この協議会で連携を行うこととしている。

**議員** 上市町民や登山者への周知方法はどのようにするのか。

**総務課長** 火山防災会議において避難に関する内容や、地域住民や登山者に必要な防災情報を付加した「火山防災マップ」を作成する予定として、このことから、このマップを各世帯や馬場島周辺施設及び観光施設などへ配布すること、インター

ネットでの情報発信による周知を考えている。

**議員** 火山噴火時の対応をどのように考えているのか。

**総務課長** 迅速かつ円滑な避難を行うには「火山単位」での統一的な防災体制が必要不可欠であり、また、火山現象や周辺の特質については、専門的知見も取り入れる必要があることから、関係者が一同に会する火山防災協議会において、火山情報の伝達、避難計画や救助体制などの対応を協議していく。

災害弱者の避難計画について

**議員** 要支援者の名簿の作成をどう進めているのか。

**福祉課長** 災害時要支援者名簿の作成はすでに作成済みである。上市町では、要支援者名簿を平成21年3月から作成しており、年1回の加除作業を行っている。平成28年1月15日で8回目の加

除作業も終了しており、1244名の方が名簿に記載されている。このうち、要支援者本人の同意がとれた方634名の名簿は、災害時前でも消防署、警察をはじめ関係機関にも提供している。今後とも、要支援者本人の了解が取れた方からこの名簿に記載し、情報共有を図りたいと考えている。

**議員** 支援体制をどのようにしていくのか。

**福祉課長** すべての方の支援計画策定は、困難な部分がある。個人を取り巻く環境、地域や社会的背景など千差万別であるところから、各市町村とも、苦慮している現状が報道されている。しかしながら支援を受ける方の体の状態や、支援方法、支援の協力者の有無などを名簿に記載することで、支援情報を整理している。こうした作業で支援環境を整えることができると考えており、いつでも使える要支援者名簿の作成を心がけている。



富山県総合防災訓練 H27.9.6

今後、各地区町内会、自主防災会、地区社協の皆さん、民生委員の皆さんと協働して行っている地域防災体制構築の一助となればと考えている。今後ともご理解とご協力をお願いする。

#### その他の質問

- ・改正労働安全衛生法について
- ① ストレスチェック制度について
- ② 総合的メンタルヘルス対策体制の整備について
- ③ 労働安全衛生委員会の協議について





# 碓井 憲夫 議員

## 都会から若者に移住していただくことも柱



### 受け入れ体制が必要

議員 人口問題は子育て支援や、若者の生活環境などと同時に都会から若者に移住していただくことも柱にしなければならぬ。都市で生活する方で「田舎暮らし」を希望する方は60%という調査結果が出ている。ありがたいことにアルプス山系のふもとである上市町は、若者移住の条件があふれている。空き家を利用してカレー店、ラーメン店などの希望、打診があつたが所有

### 出生数

昭和50年	369人	平成24年	119人
昭和51年	330人	平成25年	135人
昭和52年	350人	平成26年	106人

者との合意にいたらなかった経緯もある。

体験として一定期間上市町で生活を希望される方などのための仮の住居が必要だ。自炊ができる短期宿泊所の設定について問う。

町長 現在、稗田定住促進住宅の空き部屋を活用し、短期間借用できる「お試し居住」に関する準備を進めている。制度の内容は、稗田定住促進住宅の2DK1部屋、3DK1部屋の合計2部屋を、上市町へ移住を希望する者へ6泊を限度に貸し付けるもので、料金は1泊あたり1団体1500円、電気、ガス、水道をはじめ、冷暖房設備やテレビなど、生活に最低限必要と思われる設備等は町で取り揃え、提供することとしている。

### イノシシ捕獲オリの普及について

議員 イノシシの被害は拡大傾向にある。これからまたれる旬の竹の子も



イノシシ捕獲オリ

イノシシ被害にさらされる。イノシシは場合によつては住民に危害を与えることもあり、幼子供を持つ親の心配ははかり知れない。上市町はイノシシ対策のための独自の体制をとるなど県下でも先進的だが増え続けるイノシシを減退するため

の更なる対策が求められている。イノシシは野猿と違い、日暮から早朝に行動し、地を這う動物であるため鉄砲で打ちとりにくい動物だ。捕獲オリの普及について問う。

管理できるオリの数にも限りがある

産業課長 イノシシ捕獲檻を設置するには、まず県が行う狩猟免許試験を受講し狩猟免許（わな種）を所持することが必要である。また、有害捕獲を目的とする場合には、狩猟免許取得後に狩猟者登録を受けるか、県が行う講習を受講することが必要となる。

現在狩猟免許を有する上市町有害鳥獣対策実施隊員24名で42基の檻を管理し捕獲に努めているが、管理できる檻の数にも限りがあり、イノシシの生態から今後更に個体が増えることを危惧している。また、近年イノシシ以外にニホンジカの生息も確認されている。

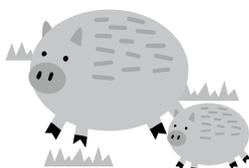
### 集落の方々との連携を図る

今後生息数が増加し森林被害等予想されることから、更なる有資格者の確保等必要と考えてい

る。今後も中山間エリアを中心とした集落の方々と連携を図り、鳥獣被害対策を積極的に取り組む施策を検討してまいりたいと考えている。

### 先進的な上市町の有害鳥獣駆除対策（千円）

被害対策実施隊員 12名	36
有害鳥獣駆除事業費	1,782
有害鳥獣駆除委託料	230
有害鳥獣対策協議会	1,800





## 伊東 俊治 議員

一般質問

### 「チーム学校」について

**議員** スクールソーシャルワーカー等の学校における位置づけは。

**教育長** 文部科学省では、「学校や教員が、複雑化・多様化した課題を抱え、教員の専門性だけではそれらに対応できないという実態から、教員以外の職員や専門スタッフを活用し、教員が授業準備等に、より専念できるように体制の整備が重要」とし、いわゆる「チーム学校」の構築が今後の課題として捉えられている。

「チーム学校」を構築するためには、校長のリーダーシップのもと、教員以外の多様な専門スタッフの参画が必要となる。町の現状を申し上げると現在、専門スタッフとして県教委から、問題を抱える児童生徒の課題解決を図る専門家として、スクールソーシャルワーカーが上市中学校と

名ずつ週4時間配置されている。また、教育相談体制の充実を図るためスクールカウンセラーが、

上市中学校と上市中央小学校に1名ずつ週4時間配置されている。なお、上市中学校には、教員のカウンセリングに関する資質向上を図り、生徒や保護者へのカウンセリングによる指導・助言を行う、教諭の資格を持ったカウンセリング指導員が常駐している。その他、いじめ対策ソーシャルワーカーが1名、上市町教育センターに週2時間配置され、主に上市中学校を中心に対応している。

**議員** 学校と教員、専門スタッフの業務にあたる体制と整備を問う。

**教育長** これら専門スタッフは、不登校児童生徒や様々な悩みを抱えた児童生徒について対応しているほか、保護者を含めた家族や教員の悩みに

も適宜対応して頂いているところであり、県教委には来年度以降の継続的な配置のほか、配置時間の延長を要望しているところである。

また、町独自の取組としては、今年度より上市中学校で行っている放課後学習室の講師に、町内の教員OBを配置したほか、部活動指導のスポーツエキスパートの配置、そして各小学校には、障害のある児童などの対応を行い、担任の教員をサポートするスタディメイトを配置し、様々な課題を教員とともに連携・分担して対応しているところである。今後、国や他市町村の動向を踏まえながら、学校運営の改善に向けて、地域の方々の参画もいただきながら、支援体制の構築に努めていきたいと考えている。



上市中学校



## 一般質問

## 伏黒日出松 議員



## 不妊治療に国・県・町の補助が充実



## TPP協定の影響について

**議員** 環太平洋経済連携協定（TPP）の発効後の影響について  
**産業課長** 国では農林水産物の生産額への影響試

算が公表され、県においても、国の試算方法に準じて影響額が試算された。町では、大麦の生産減少額が百万円余りとし、試算している。牛肉は黒毛和牛で競合せず、鶏卵についても独自ブランドで影響はない。

町では攻

めの農林水産業への転換（体質強化対策）の中で、次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成事業として、3つの経営体

畜産分野

においても、「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業」として畜産農家と耕種農家との耕畜連携による地域循環型農業の推進に取り組むことにより、地域の収益性向上に必要な機械等の導入について、側面から支援している。

## 不妊治療について

**議員** 不妊治療費の拡充について伺う。

**福祉課長** 国の平成27年度補正予算で、不妊治療費の助成制度が改正された。改正に伴い富山県では、初回治療費15万円を30万円に増額し、男性不妊治療費に15万円を上乗せ拡充される。

町の助成金の拡充は、県の助成額を上回った費用や県の特定不妊治療助成制度の対象外となる不妊治療に係る費用も対象としており、所得制限等の制限もなく、国・県の制度と併せて利用頂ける制度となっており、治療の方法にもよるが全額助

成のケースもある。

## 空家対策について

**議員** 空家対策計画の策定について伺う。

**建設課長** 平成26年度に空家実態調査を実施し、その結果に基づき平成27年度に空家の所有者や管理者に空家対策のパンフレットとアンケート調査を送付して、現在、アンケート結果を取りまとめているところである。平成28年度中に、空家の所有者等のアンケート結果やご意見を反映した空家対策計画を策定したいと考えている。その経費を新年度予算に計上する。

国土交通省では、空家の除却や改修にかかる費用に対する交付金は、平成29年度までに空家対策計画を策定している市町村に限定することとしているので、町では期間内での空家対策計画の策定を目指している。

## 砂利の採取について

**議員** 砂利採取で、深掘

りや異物混入はないか。  
**建設課長** 砂利採取について、深掘りや異物混入の実態がないかを富山土木センター立山土木事務所に照会したところ、上市町管内では深掘りや異物混入の箇所はない。

## その他の質問

・自殺を未然に防ぐための計画策定について





# 成川 友仁 議員

## サイクリングで観光・地域振興



### サイクリングの充実

### 自転車でも町内観光を 諸施策を推し進める

**議員** 町内外で自転車による地域おこしの取り組みが進み喜ばしい。

県では富山湾岸のサイクリングコースに続いて、上市・高岡間を八尾経由で結ぶ田園コースの整備を進めている。道路の安全対策や、休憩所となるサイクルカフェ充実の方策は如何か。また田園サイクリングコースを活用した催しの実現に向けて、町の方針を伺う。

**産業課長** グレーチング（側溝のふた）の取り換えや、注意を喚起する看板



レンタサイクルを利用する大学生

板設置等を進める。既設のサイクルオアシス（味蔵など4か所）を中心に体制充実を図る。田園コースのサイクリング大会開催を県に強く要望する。

**議員** 上市駅の観光案内所に、貸し自転車が備えられた。レンタサイクル「コグッチャ」として事業展開し、18件のモデルコースを紹介するサイクリングマップの作成・配布と一体的に行われている。利用促進の方策は。

**産業課長** 富山駅でのポスター掲示等や、首都圏向けのウェブサイトで情報発信する。コグッチャマップを活用した自転車イベントの企画・実施を図る。

**議員** 富山地方鉄道の列車では週末、自転車をそのまま車内に持ち込める。上市から自転車を載せて富山市街を回る従来の利用形態に加えて、平日は富山の中心市街地でも過ごし、週末は愛用の自転車で上市の里山を巡る。

生活様式を提案しては。  
**産業課長** エコツーリズム事業の参考とする。

### 民間企業等との連携は 国内外の複数社に提案

**議員** 自転車の製造・販売等に関わる民間企業や、サイクリングの同好会・クラブ活動など各種団体との連携・協力の可能性は。

**産業課長** 自転車製造大手のジャイアント社や、アウトドア総合店のモンベル社に、連携に向けた提案を行う。

### 地図と地理情報の活用

### 住みよい地域づくりに 地図等の活用を 現状を踏まえ運用する

**議員** 先般上市まちのわ推進協議会が主催する「かみいち時間」で、国土地理院（国土交通省）の方々から地図の話をお伺った。映画「劔岳点の記」の舞台として、我が町は

測量に縁がある。昨年秋季には、地図と写真を組み合わせた競技「フォトリゲイニング大会」が北陸初開催された。

この機会に地図および地理情報を一層活用して、住みよい地域づくりを進めては如何か。地図等活用の現状は。

**企画課長** 農地・固定資産情報等の単体で動くシステムを運用中。

**議員** 上市町の総合計画（後期）や地方創生総合戦略へ、地理的情報の分析がどのように反映されているか。

**企画課長** 国勢調査や町内アンケートの結果を小学校区単位に分析して、計画づくりに生かしている。

**議員** 移住・定住に役立つ地域情報提供の一環で、生活便利地図なりを整備しては。

**企画課長** 移住定住情報誌で地図を作成する。地図情報は行政運営でも有効活用したい。

**議員** 公共交通の地の利

を生かし、富山駅から東西南北に電車で20分で行ける北陸の名所として、岩瀬・越中八尾や金沢に並ぶ存在感を強めたいが。

**企画課長** 方策を調査検討する。

**議員** 学生による町の課題研究・解決策提案事業（地方創生イニシアティブ）で、電子地図情報を活用しては。

**企画課長** 現状では難しい。



国土地理院の広報誌



かみいち時間の開催案内

## 一般質問

## 酒井 恒雄 議員

スポーツ資源の活用を  
富山健康科学専門学校と連携富山健康科学専門学校  
にスポーツジムの開設  
について

**議員** 富山健康科学専門学校にスポーツジムの開設について伺う。

**町長** 現在、富山健康科学専門学校には、ランニングマシンをはじめ、専門性の高い多くのマシンが揃っており、学生を中心に、プロバスケットボールチームの富山グラウジーズの選手も利用している。

この施設は会費制による一般への開放もされていたが、会員数の伸び悩みや学生の減少などから、平成25年度末をもって中止された。

広く一般を対象としたジムとして運営していくには、器具の使用方法やケガの防止等を指導管理するインストラクターが必要で、確認したところ開設することは難しいとのこと。ただ町内には当施設以外にジムがなく、トレーニングをするため

に町民の皆様が他市町へ通われているということを知っている。町としては大変貴重なスポーツ資源を活用することができると、学校と共に知恵を絞っていく必要がある。町民からの需要を探り、施設を活用できるよう、町として環境整備に協力したい。

町民体育館の駐車場に  
ついて

**議員** 町民体育館の駐車場として剣寮跡地を活用してはどうか伺う。

**町長** 上市中学校の寄宿舎は、昭和39年建設で老朽化が進んでいたことから、平成28年度予算において解体を行う。土地は現時点では利用目的がないことから、普通財産として管理する。1743・77㎡と大きいことから、今後は、売却や貸付等を含めて、有効利用できるよう検討して参る。

コミュニティバスに  
ついて

**議員** コミュニティバスの増車と空白地域への運行ができないか。

**企画課長** コミュニティバスの経路、停留場の見直しは、まず町や交通事業者が調査を行い、そして関係機関との協議を経て、上市町域公共交通に諮り決定する。現在、コンパクトなバスの増車については考えていない。

空白地域への運行については、今後調査を実施する。

用水の安全対策につ  
いて

**議員** 県・町施工の道路等の側溝、用水の安全対策について伺う。

**建設課長** 防護柵等の設置基準となる高低差は、歩行者自転車道のない道路の路側で2メートル以上、歩道部で1メートル以上。水路の蓋は、幅や深さなどの設置基準等はない。

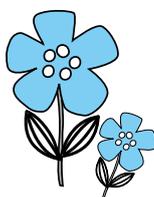
町が管理する町道の総延長は、約330キロメートルにもおよび、町道に付随した道路側溝以外にも町支弁川や農業用水路等もあることから、危険箇所は把握しきれないのが現状だ。今後は、予見できる危険箇所の把握と効率的な安全対策に努める。

総合病院の駐車場と訪  
問看護ステーションに  
ついて

**議員** かみいち総合病院の駐車場不足への対応と訪問看護ステーションに

ついて伺う。  
**病院事務局長** 現在の駐車場は、工事を始める前の状況で246台分あり、このうち軽自動車専用として19台分、身体障害者・マタニティ専用として10台分を有している。

患者用も職員用の駐車場も不足している状況の中で、病院南側にある民地の買収による駐車場整備の計画等を含め、病院機能の更なる整備も必要で、地域医療を取り巻く環境はますます不透明である。経済的にも環境的にも余裕がない中で、創意工夫をしつつ、地域の医療を支える病院としての機能を確保する。



# 視点

## 田中 義則 議員

### 待機児童ゼロ、「保活」なし

三世帯同居・多世帯同居に対して子育て・人口増対策として、やっと行政が重い腰をあげた。乳児を家庭で養育すれば補助金支給、三世帯、多世帯同居のための増改築に補助金支給するなど、地方創生、人口増対策として施策に取り入れられている。少子化、核家族化が著しく進んでおり、焼け石に水とならなければ良いが。

町では、人口減少を克服し地方創生を果たすため「地方人口ビジョン」を策定し、女性一人が生涯に産む子供の平均値を示す合計特殊出生率の予測数値は、平成27年1・21、平成32年1・36で見込んでいるが、本年度2月末の出生数が1000人であり、ますます少子化に拍車がかかっている。

町の町認定保育所、認定こども園が公立、私立を併せて10箇所、定員645名のところ、その内から4月に認定こども園が1箇所増える予定であり保育所を探す「保活」の必要もなく、待機児童ゼロである。

町では、町中心地のカミールで女性起業や子育て、健康づくりの情報発信拠点として、子育て相談員も配置し、子育てする女性を含めた起業を広く支援する方針である。子育て楽な上市町へ、是非若い人が来ることを願っている。

## 平井 妙子 議員

近年、子どもの出生数が年間に平成26年度は106人の誕生がありました。平成27年度も昨年と同じくらい出生数と聞いています。私の時代は親の言う結婚に応じた人達も多く、私もその一人です。将来の上市町を思うとき、若い人たちが結婚に対して、家庭を築き子どもを育てることをどのように思っているのだろうかと思えました。

今、歳を重ねて思うことは、子や孫のおかげで喜びを分けてもらい、悲しみは癒されております。世代から次世代への繋がりが出来るそんな喜びを、もっとたくさんの人達にも感じて欲しい。

若い人たちに是非、環境の良い住みややすいこの町で家庭を築き、家族を増やして欲しいと願っています。

これからも若い人たちも含めた多くの人達と、多方面から意見交換をし、応援していきたいと思っております。



## 碓井 憲夫 議員

### 若者減少・少子化の中での議員の役割

先日区長協議会での元富山県職員向井文雄氏の講演がありました。大変興味深い内容でした。

何故若い世代が流失するのか・人口減が進むのかでは

- ・ 農業収入が停滞している
- ・ 商店街が後退し、大規模店舗化に吸収されている
- ・ 鍛冶屋など町々にあった手工業が工場に集約されている

などの進行の中で就業先が遠くなり、通勤に便利な地域に転居する傾向がある。

### 対応する課題は

- ・ 農業：地場産業の再興、企業誘致
- ・ 若者が流失しない環境や文化を作る
- ：：地域の魅力づくり
- ・ 若い世代の流失に対応できる地域の仕組みを作る

などの対応が必要でありそのことを役場任せでなく、NPO、地区共同で進めていきたい。

という趣旨の講演であり、誠に要を得たお話しであると感銘しています。

自分は議員の仕事として、当局への問題の指摘、提案にとどまることなく、国の地方財源削減、職員削減の中、職員を励まし、自らも対応に足を踏み出す活動をしたと考えています。

# 町民の声 紹介



西中町  
小柴 順子さん

◆議会に期待することは  
議会広報により、議会の様子が町民に伝わり、情報共有できることは、とても有意義なことだと思います。議員の皆様には、町民のためにいつもご尽力頂き、感謝致しております。今後共、町民との活発な意見交換会や、高校生が町づくりに関心を持てるような取り組みを期待しております。

例年より早い桜の開花となり、新たな出会いの季節となりました。弊社では三名が入社し、社会人として第一歩を踏み出しました。地域の皆様に支えて頂き、おかげさまで（株）コーポレーションは42年目となりました。これからも地域の仲間と連携して、安心・安全そして笑顔で暮らせる町づくりのために、微力ながら努めたいと思います。



旭町  
酒井 隆さん

◆議会に期待することは  
人口増を考えた時に、子供達の安全対策として学校への通学歩道が必要で、町内の見守り隊も、冬は雪道通学が心配です。安心・安全な町を目指して期待しています。

議会広報を発行され、町民と議会が身近に感じられて、非常に良い事だと喜んでおります。今どこの市町村でも心配されているのは、人口減少にどう取組むかだと思います。上市町も安心・安全で住みやすい町を目指して努力されている事、感謝いたしております。

## 追跡レポート

# その後実った議会での提案・要望

### 「地域おこし協力隊」の活用で活性化を

平成27年3月議会質問

#### その後

「地域おこし協力隊」員を全国に募集したところ複数の応募があり、2人の若者が内定しています。今後、内定者には地域おこし活動に協力いただくこととしています。



### 自転車の観光利用促進を

平成26年9月議会質問

#### その後

平成27年7月から、上市駅にある観光案内所に4台の貸し自転車（ジャイアント社製のマウンテンバイク）が備えられた。あわせて、町内のモデルコースを紹介するサイクリングマップを作成・配布している。

平成28年4月からは台数を増やし、主に女性向けの自転車が増強される。



## 編集後記

町民の知りたいのは、ケーブルテレビの放映、インターネットで議事録公開されている一般質問ではなく、議会では、何が質疑・討論されたか、どんな活動をしたか、議会広報の内容に改めなければと思いつつ、反省点も多々抱きながら、町民目線の議会広報の編集を、新編集委員に託して交代します。（田中義則）

## おついで

「声」の募集  
町民の声コーナーに、ひと言お寄せいただける方を募集しています。各議員または議会事務局までお知らせください。

## 会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。（定例会終了後約2ヶ月後に更新されます。）

アドレスはこちら

町ホームページ「議会会議録検索」または、

<http://asp.db-search.com/>

[kamichi.tv/](http://kamichi.tv/)

連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-1111 FAX076-472-1115 ホームページ <http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>